

# スペースフレッシュャーシリーズ 特長比較一覧

新発売



品名	スペースフレッシュャー ミニ	スペースフレッシュャー ミドル	スペースフレッシュャー デラックス	スペースAIP
型式	標準タイプ ASF-040-MN-1	TMMK-2	ASF-450-DX	OZA-IP-05
外形寸法	W165×D65×H390 mm (取っ手含む、取付金具・突起部含まず)	W156×D235×H300 mm (突起部・ゴム足含まず)	W550×D350×H880 mm	W185×D350×H320 mm
処理風量	40m <sup>3</sup> /h程度	約245 m <sup>3</sup> /h	240~420m <sup>3</sup> /h	最大18 <sup>畳</sup> /min
オゾンガス流量				
オゾン発生量 (燻蒸運転時)	0.06g/h程度	約0.7 g/h	1g/h	0.4~0.5g/h
オゾン発生濃度				100~880ppm
重量	約2kg	約4.5 kg	約25kg	約7.5kg
消費電力	約26W	100W	最大180W	100W
短所	風量小さい 脱臭に時間を要する (30分~)	オゾン回収機能がない	大型・車輪タイプ 本体価格が安価ではない 持ち運び時、段差が困難	多少重量感がある オゾンを拡散させるファンがない (コンプレッサー内蔵)
長所	小型・軽量・低価格 オプシヨにてオゾン発生量を 2倍にできる	風量が多く、短時間脱臭 (局所集中脱臭)が可能 コンパクトで軽量なので持ちやすい 簡単な操作性	大風量タイプ オゾン回収機能付き 空気清浄化機能付き (高性能活性炭、ミフ・リフィル使用) 広い部屋を確実に処理	高濃度オゾンガスの生成が可能 脱臭が困難なケースに効果的 オゾン水生成が可能で多様な利用方法